

3月6日(月)～17日(金)

NPO 法人アクセプションズ



バディウォークの歩みと各地のウォークを写真・動画・展示で紹介

昨年に引き続き、カフェ「パピエ」神谷町にて、世界ダウン症の日関連イベント「バディウォーク写真展」を開催しました。

「バディウォーク」は、1995年にアメリカで始まったダウン症のある人と一緒に歩く、世界的なチャリティーウォーキングイベントです。日本では私たちが、2012年11月に初めて東京・代々木公園で開催。以後、その輪は着実に広がり、各地の有志（ダウン症のある子をもつ家族や現地の親の会など）により、これまで仙台・横浜・名古屋・京都・長崎でも開催されています。

本企画では、日本における「バディウォーク」のこれまでの歩みを、昨年開催された各地のバディウォークの写真パネルを中心に、動画や各種展示物を通じてご紹介。

ダウン症のみならず、障害のある人もない人も、共に手を携えて生きていける“インクルーシブ社会”の実現に向けての取り組みを多くの方々に知っていただくための展示となりました。

【NPO 法人アクセプションズ：安藤 誠】



日本でも年々広がりを見せるバディウォークの写真展

3月11日(土)

JDS 岡山支部



子育てを楽しんでいる“親父”たちが交流

岡山支部の「親父の会」は、子育てを楽しみ自分自身も成長する父親の会として平成15年に発足しました。バーベキューやボウリング大会など父親が集うだけではなく、家族も一緒に楽しむ活動を続けています。

今回は、父親も子育てを楽しんでいることをPRしようと、市内にあるホテルのレストランで、ゲスト“親父”に小児科医の市場尚文先生をお迎えして、父親の子育てに関するゲストトークとバイキング料理、お酒を楽しみながら、9名の親父と子ども2名の計11名で交流しました。

食事後は個室へ移り、市場先生の子育て体験談でスタート。先生のギターの弾き語り、参加したお父さんたちの近況やわが子への想いを語り合ううちに予定の2時間があつと言

う間に過ぎて、1時間延長へ。子どもたちの「恋ダンス」がとっても可愛らしく、美味しい“つまみ”になりました。

【岡山支部 副支部長：延原 誠】



最後まで残ったメンバー(上)とゲストの市場先生(下)